コラム　知って得する「いえ活塾」⑨
～家選びの基準が変わる。ZEH 水準が標準に～



徳島県学校生協住宅顧問

コミュニケーションバンク（株）代表取締役　山本　聡平

国土交通省によりますと「ZEH 水準の省エネ住宅」が家選びの基準になります。ホームページに掲載されている漫画を、下記「いえ活手帳」でご覧いただけるようにしました。

ZEH（ゼッチ）（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、断熱性・気密性の高い住宅をさし、太陽光発電等で「エネルギー収支を（実質的に）ゼロ以下にする家」のことです。古い家に住んでいる人の不満の第一位は「断熱性能が低い」です。冬寒くて夏暑いと、エアコン等を使い電気料金がかかるだけでなく、ヒートショックや熱中症等の健康被害リスクがあります。ハウスメーカー選びをするときに、断熱性・気密性を確認することがお勧めです。

生協では WEB 無料個別相談会を随時開催していますので、工務店やハウスメーカー選びに、展示場や民間の相談カウンターに行く前に、一度是非ご相談ください。

筆者が発行しています“知って得する「いえ活手帖」“には、住まいや不動産に関するノウハウが満載です。住まいづくりに興味がある方必見です。ご希望の方にはプレゼントしますので、学校生協までお問合せください。





